

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社ゼコー
所在地	福岡市博多区吉塚 8-7-30
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	製造業
電話番号	092-778-0070
ホームページ	https://www.zeco.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	・ワークライフバランスの支援として、従業員が仕事とプライベートの両方を適切に調整するための支援を提供している。 ・従業員が多様なスキルを習得し、異なる部門や役職に進む機会を提供するためのトレーニングプログラムやキャリア開発プランを実施している。 ・ストレスチェックの実施、ストレス対策のサポートを計画している。		
アンケート実施	☐	アンケートの 社内共有	☐

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																	
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・多様な人材の採用と雇用として性別、人種、民族、障害の有無、性的指向、年齢などの要素に基づくバイアスを排除し、多様な人材を採用・雇用している。 ・全ての従業員が公平で包括的な職場環境で働けるような組織文化づくりに取り組んでいる。						○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・ワークライフバランスの支援として、従業員が仕事とプライベートの両方を適切に調整するための支援を提供している。 ・従業員が多様なスキルを習得し、異なる部門や役職に進む機会を提供するためのトレーニングプログラムやキャリア開発プランを実施している。						○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・多様な社員の意見を尊重する意思決定プロセスの導入している。 ・社内にハラスメントにおける専用相談窓口を設置している。 ・定期的に社員の意識調査を実施し、必要な改善を計画・実行している。 ・定期的に個別面談を設け、ハラスメントや人権尊重における教育体制を整えている。																		○
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・ストレスチェックの実施、ストレス対策のサポートを計画している。 ・長時間労働を是正するために毎週水曜日はNO残業デーを設定している。超過残業に対しては都度申請型を導入している。						○				○								
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・従業員の能力開発プログラムの実施、継続的な教育・研修の提供を実施している。 ・新入社員向けのオンボーディングプログラムの導入、社内メンタリングの実施をしている。 ・部門間のコラボレーションを促進する仕組みの整備を整えている。							○	○			○	○						
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・廃棄物管理の見直し、リサイクル可能な資源の分別収集の促進を実施している。 ・再利用、リサイクル、リデュースの原則を実践するための社内啓発を定期的に実施している。					○				○				○	○		○		
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・社用車は全てハイブリッド車を導入している。 ・社員に公共交通機関による移動を呼び掛けている。 ・従業員に対するエネルギー節約意識の向上を目指す教育・啓発活動の実施 ・社屋内のLED照明化、節水機器の採用											○			○	○			
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・環境に負荷の少ない製品開発のための研究・開発への投資を実施している。 ・生物多様性に配慮した商品・サービスの取り扱いを推進している。 ・社内におけるマイボトル利用の徹底を推進している。									○					○	○	○	○	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・生産プロセスの見直しによる水の循環利用やリサイクルの促進を実施している。 ・従業員への節水の呼びかけや節水型機器を設置するなどして、節水に努めている。									○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・顧客の健康と安全を最優先に考えた製品開発と製造プロセスの品質管理 ・品質保証体制の確立、ISOなどの品質管理規格への適合を実施している。 ・消費者への製品情報提供、正確な表示や警告の実施					○								○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・地域に密着している小売業と連携して安心安全な水を提供している。 ・自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。 ・子ども、高齢者、障がい者、外国人など、誰もが使いやすいよう配慮した製品・サービスを提供している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・Pマークを取得し更新している。 ・個人情報保護方針の策定と社内の啓発活動、教育研修の実施している。 ・個人情報の収集、保管、処理における適切なセキュリティ対策を導入している。 ・個人情報漏洩やセキュリティインシデントへの迅速かつ適切な対応体制の整備を整えている。																	○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・法令・規制の変更や改定の追跡と適時な対応策の策定を実施している。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。																	○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			・経営理念を具体的な行動指針や行動規範に落とし込み毎日の朝礼で唱和し、従業員の高い意識付けを実施している。 ・経営理念や行動指針などを明記した冊子を各人が保持し必要に応じて迅速に確認できるように整備している。 ・経営者や管理職の役割モデルとなる行動を示し、組織のリーダーシップの重要性を強調している。																	○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・重要な業務プロセスのバックアップとデータ保護の確保を行っている。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・従業員の能力開発と外部教育プログラムの受講などを通して後継者の指導・育成に取り組んでいる。 ・事業継続力強化計画を策定し、中小企業庁へ提出している。																	○	